

# 「見える安全活動」報告書

報告日 平成 年 月 日

[活動のタイトル]	化学物質に関するリスクアセスメントの実施			<見える化の分類>
[現場名・作業所名]				
[支店名]	[所属部課名]	[現場代理人氏名]	[実施期間 年 月～ 年 月]	

## <活動の概要>

- 目的(課題)  
 化学物質の取扱いに対する注意事項・緊急時の応急処置を担当者・作業員共にきちんと把握できていない。化学物質の取扱いに対する注意事項を明確化し理解度を向上させる。
- 手段(実施内容)  
 各社が使う資材のSDSを集め、取扱う際の注意事項や緊急時の応急処置等を商品写真も載せ作業員も判り易いよう用紙1枚にまとめた。更にブルースクリーンに日々掲示する事で担当者・作業員の理解度向上を狙った見える安全活動を行った。
- 効果(実施内容によって期待される効果)  
 担当者・作業員の理解度向上と化学物質に関する危険性・有害性の認識を向上させる。
- 結果(活動の成果)  
 日々、眼にする事で理解度は向上し、化学物質に対する危険性・有害性の認識が向上した。

品環安部長	技術部長	技術課長	現場所長

# 「見える安全活動」報告書

## ＜活動の詳細内容＞

### [活動のタイトル] 化学物質に関するリスクアセスメントの実施

製品の種類	製品名	危険性	有害性	応急処置				
				眼に入った時	皮膚に付着	吸入した時	飲み込んだ時	火災時
配管防食シール(ヘルメ)	ヘルメチックNoFⅡ-V	引火性が高い	飲み込むと有害の恐れ 吸引すると有害の恐れ	水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合は外して洗うこと。早急に医師に診断・手当てを受ける。	付着物をふき取り水又は石鹸水で十分に洗浄する。皮膚刺激が発生した場合、医師の診断・手当てを受ける。	直ちに新鮮な空気の場合に移動し、保温安静に努め、医師の診断・手当てを受ける。	口をすすぐこと、無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断・手当てを受ける。	消火器による
塩ビ配管用接着剤	エスロン接着剤No.73S	引火性が高い	飲み込むと有害の恐れ 吸引すると有害の恐れ	水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合は外して洗うこと。早急に医師に診断・手当てを受ける。	付着物をふき取り水又は石鹸水で十分に洗浄する。皮膚刺激が発生した場合、医師の診断・手当てを受ける。	直ちに新鮮な空気の場合に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要に応じ、医師の診断・手当てを受ける。	口をすすぐこと、無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断・手当てを受ける。	消火器による
シール	ダクトシーラー	引火性が高い	飲み込むと有害の恐れ 吸引すると有害の恐れ	清浄な多量の水で最低15分間洗い流す。速やかに専門医の手当てを受ける。	付着物をふき取る。大量の水で洗い流し、水と石鹸で洗浄する。外観に変化が見られたり、痛みがある場合、専門医の手当てを受ける。	蒸気を多量に吸い込んだ場合、新鮮な空気の場合に移動し、暖かい安静にする。嘔吐物は飲み込まないようにする。	安静にして直ちに医師の診察を受ける。口をすすぐこと。	消火器による
塗料	ラッカースプレー	引火性が高い	吸引すると有害の恐れ	多量の水で洗い流し、早急に医師に診断・手当てを受ける。	多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化がある場合、医師の診断・手当てを受ける。	直ちに新鮮な空気の場合に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要に応じ、医師の診断・手当てを受ける。		
接着剤	SP-50	引火性が高い	飲み込むと有害の恐れ 吸引すると有害の恐れ	水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合は外して洗うこと。その後も継続して洗浄を続ける。	付着物をふき取り、中性石鹸でよく洗い流す。外観に変化が見られたりした場合、医師の診断を受ける。	吸入して、頭痛等の異常が生じた場合、空気の場合に新鮮な場所に移動し、安静・保温に努め、速やかに医師の診断を受ける。	口をすすぐこと	
接着剤	ニューグァトスプレー	引火性が高い	吸引すると有害の恐れ	水で数分間洗うこと。コンタクトレンズを着用している場合は外して洗うこと。その後も継続して洗浄を続ける。異常がある場合、医師の診断を受ける。	付着物をふき取り、中性石鹸でよく洗い流す。外観に変化が見られたりした場合、医師の診断を受ける。	直ちに新鮮な空気の場合に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。必要に応じ、医師の診断・手当てを受ける。		



注意事項をまとめた資料をブルースクリーンに掲示！